

NETmundial

2014年5月29日
ICANN報告会

日本ネットワークインフォメーションセンター
インターネット推進部 部長 前村 昌紀
maem@nic.ad.jp

(NETmundial Executive Multistakeholder Committeeメンバー)



一般社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2014 Japan Network Information Center

JPNICもいろいろ情報を出しています

- ・ **インターネットガバナンスWebページ**
 - ・ <https://www.nic.ad.jp/ja/governance/>
- ・ **JPNIC News & Views(メールマガジン) vol.1196
特集「NETmundial報告」**
 - ・ <https://www.nic.ad.jp/ja/mailmagazine/backnumber/2014/vol1196.html>
 - ・ どなたでもご加入いただけます

NETmundialの結果

- ・ 寄書提出：46カ国188件、事前コメント1,370件
- ・ 成果文書「サンパウロNETmundialマルチステークホルダー声明」
 - ・ <http://netmundial.br/wp-content/uploads/2014/04/NETmundial-Multistakeholder-Document.pdf>
- ・ いくつかの国、市民社会グループからは意見集約に不備があるとして不満もあったが、短期間での課題整理に評価が得られた

NETmundial声明・原則 – Principles

- 人権と共有価値
- ISPなどの中間媒介者に対する_(過度の賠償責任からの)保護
- 文化と言語の多様性
- 単一の分断されないインターネット空間
- インターネットのセキュリティ・安定性・復元性
- オープンな分散アーキテクチャ
- 持続的な革新と創造を可能とする環境
- IGプロセスに関する原則
- オープンな標準

NETmundial声明・ロードマップ – Roadmap

- 全ステークホルダーが留意すべき課題8項目
- IGFやIANAなど、会議体や組織のあり方6項目
- 特定の政策テーマに関する課題3項目
 - セキュリティと安定性、大規模監視、能力開発と支援
- 今後議論の深耕が必要な項目4項目
 - ステークホルダーごとの役割の違い
 - 司法権との関係
 - 改善努力の評価方法
 - ネットワーク中立性

• 今後の会議体に、これらを踏まえた議論を奨励

何をしたのか（何が得られたのか？）

what we did through it（what gained?）

- 極めて限られた時間で一定の成果を志向
- そのための方法論
 - 寄書→統合起草→意見募集→議論
 - 他地点遠隔拠点（33ヶ所）
 - Multistakeholder + Multilateral ?
 - ステークホルダー別フロアマイク
 - tweetable language
- 世界中の関係者がもう一汗かいたこと

- NETmundial声明==現在のインターネットガバナンス諸課題のサマリーとしてよくまとまった資料
- Webに集積された、先行研究、寄書、コメント

ブラジルにとって – for Brazil

- ・ 会期初日に、前日議会で可決された「Marco Civil」(ブラジルインターネット基本法)にルセフ大統領が署名するセレモニーを挙行
 - ・ ブラジルは「IG先進国」アピールに成功



ありがとうございました。